

みんなで作る

日野 地域未来ビジョン2030

しあわせのタネを育てあう日野

CONTENTS

01

日野地域未来
ビジョン2030

CONTENTS

02

ヒノタネ
プロジェクト

CONTENTS

03

2030年に
咲かせたい花

CONTENTS

04

共有したい行動指針と
アクションのための
問いかけ

CONTENTS

05

日野を知る
データベースと
リンク集

ヒノタネプロジェクト

はじめに

日野市では、私たち自身がこれからも日野市でよりよく暮らしていくために、大切にしていきたい価値観と行動指針をまとめ、『日野地域未来ビジョン2030 しあわせのタネを育てあう日野』をつくってしました。

このビジョンでは、「2030年にはこんな日野になってほしいな」という、みんなで目指す日野の姿を共有しています。また、そんな理想の日野に向かって、一人ひとりが自分の暮らしや生活、仕事などのフィールドで、できることを考えるためのきっかけとなる問いがあります。

日野に暮らす誰もが、「しあわせのタネ」を育てあう仲間です。分野や立場、世代を超えて、日野市に関わるすべての人と、未来の日野へと向かうための問いを分かち合い、共に考え続け“タネ”を育てあい、2030年の日野にたくさんの花を咲かせましょう。

01

● 日野地域未来ビジョン2030

みんなで作るビジョンってどんなもの？

「しあわせのタネを育てあう」。これがビジョンの全体像です。2030年に咲く花（こうなったらいいなという理想の日野）を思い描いて、一人ひとりが日々のアクションで、未来に向かってタネを育てていきます。

ビジョンの全体像

花

みんなで目指したい2030年の日野の姿

新芽

地域の中で始まっている活動など

しあわせのタネ

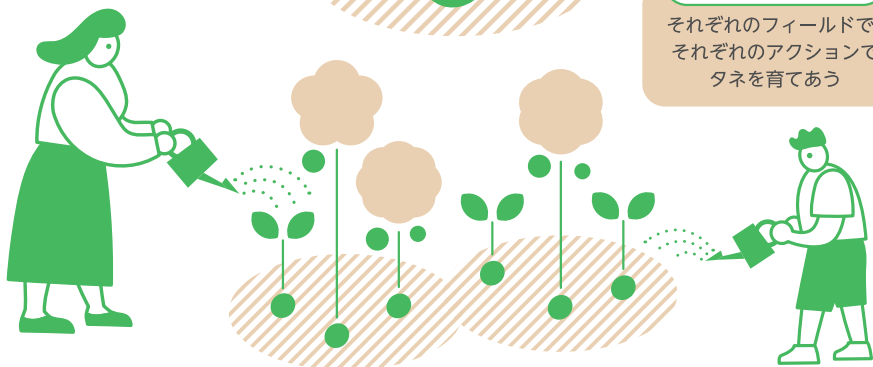
一人ひとりの未来への思い

行動指針と問い

花を咲かせるために、自分にできることを考えるきっかけ

アクション

それぞれのフィールドで、それぞれのアクションでタネを育てあう



● ヒノタネプロジェクト

『日野地域未来ビジョン2030』これまでのプロセス

2022年9月から、市民や行政職員、日野市に縁のある人などが参画する「ヒノタネプロジェクト」を始動。タウンミーティングやアンケート調査、取材・広報活動など、さまざまなアプローチで、多くの人が未来の日野に目を向けるきっかけづくりをし、ビジョンの構築に向け取り組んできました。

4つのことを考えました

日野ってどんなまち？

未来の日野はどんな姿がいい？

その未来のために、
みんなで共有したい行動指針は？自分が今できることを
どうやって見つける？

一般向け

ヒノタネタウンミーティング

地域視点でのビジョン開発

全**5**回のタウンミーティングには、
のべ**474**人が参加。
日野の過去から現在を捉え、
未来の日野を考えました。

市民と一緒に
取り組みたいことは？何を変えて
いきたい？

行政職員向け

ヒノタネタウンミーティング

行政視点でのビジョン開発

地域の目線を踏まえ、
職員がそれぞれの立場や役割において、
主体的に考え意見を出しあいました。

小中学生向け

アンケート調査

日野市の現在や未来についての意識調査では、
小中学生**3,634**人が回答。
オンラインアンケートやデジタル会議ツールの活用で、
若年層や働き世代にも興味を持ってもらう
仕掛けづくりをしました。



市民・団体・職員

インタビュー

SNSでの情報発信や
プロセス公開

ビジョンを多くの人と共有し、
みんなでタネを育てていきます。

● 2030年に咲かせたい花

こんな日野を目指したい

タウンミーティングやアンケートなどからおおよそ4,300の声を集め、こうなっていたいという未来の日野の姿として、29の花を定義しました。あなたが咲かせたい花はありますか？気になる花にチェックを入れたり、自分が咲かせたい花を書いてみたりして、未来の日野を想像してみてください。

□ 使うもの、買うもの、意識なくとも環境にやさしいまち

□ みんなで協力しあう、ごみゼロ日本一のまち

□ 誰もが当事者として考え、意思決定に参加できるまち

□ 年齢に関係なく自分の活動を実践できるまち

□ 水やみどり日々を豊かにしているまち

□ 自分と他者が生きている、生きてきた背景を認め合えるまち

□ 顔が見える、一人ひとりが自分を活かし、認め合う共創のまち

□ 環境にやさしく、住むことが誇りになるまち

□ 共に創る、地域情報が飛び交う賑わいのまち

□ 人の気づかいながら言いたいことを言えるまち

□ 自分の何気ない取り組みがまちのGoodにつながるまち

□ 自分の暮らしの背景を理解し、暮らしに必要なものをつくれるまち

□ まちと企業が結びつき、暮らしの中からイノベーションが生まれるまち

□ プライベートと仕事が相乗効果を生み出す、職住近接の刺激を感じられるまち

□ 気軽に集う居場所、コミュニケーションのあふれるまち

□ 新しいもの古いもの取り入れながら、日野らしさが続いていけるまち

□ 三方よし!の関係から新たなコトが生まれるまち

□ 未知をおもしろがり、探求できるまち

□ 適度な距離でいるんな人が好きなことをやっているまち

□ 何があっても、何とか働き続けられるまち

□ 居場所に集う人も集わない人も、認め合えるまち

□ 未来へのやさしさを誇りに、誰もが安心して学び・学びあい、歩んでいけるまち

□ 自分の住むまちと暮らしに納得して誇りに思えるまち

□ 心地よい居場所、住み続けたいまちを自分たちでつくるまち

□ 地域で人と人の関わり合いが実感できるまち

□ ローカルな出会いから好きを発信できるまち

□ デジタルで利便性アップ、職員の顔が見える笑顔の市役所があるまち

□ 知ると思わず参加したくなる〇〇があるまち

□ 暮らしの余白が価値を生み出すまち

□ あなたが咲かせたいのはどんな花?
.....
.....
.....

● 共有したい行動指針とアクションのための問いかけ

2030年の日野に花を咲かせるために、何を考えながら暮らしたらいいだろう。

ヒノタネプロジェクトでは、日野の過去から現在を知り、未来像を考え、理想の日野を実現するための5つの行動指針を定めました。あらゆる日々の活動や仕事で、この行動指針をヒントに、一人ひとりが自分のできる分だけ力を発揮すれば、みんなで2030年の日野に花を咲かせられるはず。さらに、花を咲かせるために 自分にできることを考えるきっかけとなる「問い」を設定しています。2030年に咲かせたい花を考え、自分が今、興味のある問いを選び、問いに対する アクションを考えてみませんか。

はじめてみよう

しあわせのタネを育てるための6つのステップ

- 1 03 から2030年に咲かせたい花を選ぼう。もしくは自分で考えて書き出してみよう。
- 2 花を咲かせるために何ができるだろう。右の17の問いから、自分が今、興味のある問いを選んで印をつけよう。
- 3 5つの行動指針をヒントに、問いに対するアクションを考えよう。まずは自分の暮らしの中でできる、小さなアクションから。
- 4 アクションが決まったら、書き出してみよう。
- 5 QRコードにアクセスして、アクションを共有しよう。
- 6 さっそく実践してみよう。



しあわせのタネを育て、2030年の日野に花を咲かせるために共有したい

5つの行動指針

未知をおもしろがる

自分らしく働き続けられる

次の世代につなげる

ごちゃまぜの場を増やす

自分たちでつくる

自分にできることを考えるきっかけに

17の問い

- 個々の背景を知ることができ、リスペクトし合える地域とは？
- 市役所と地域がよりよい信頼関係をつくっていくには？
- 地域に価値を生み出す協働の仕組みとは？
- 地域で多様なかわりあいの生まれる、適度な距離感のコミュニティや居場所とは？
- 日野のことを好きと言える人を増やすには？
- 変化を前向きにとらえ、自分のものにするには？
- デジタルでみんながもっと便利になり、コミュニケーションを深めるには？
- 自分の知らないものにもっと出会えるには？
- 次世代につなげていきたい暮らし（サステナブルな暮らし）を実現していくには？
- 自然を楽しみ、普段の暮らしをもっと豊かにするには？
- 未来へのやさしさを誇らしいと思えるようにするには？
- やりたいことが実現しやすくなるまちにするには？
- 必要なものを自分たちでつくりやすくするためには？
- 自分に合った関わり方を見つけやすくするには？
- 自分らしいと思える暮らしに近づくには？
- 働きやすく、働き続けられるまちを実現するには？
- ちょっとしたことが持続できるようになっていくには？



あなたのアクションを教えてください

.....
.....

あなたのアクションを共有してください



ACTION!

● 日野を知るデータベースとリンク集

もっと知りたい日野のこと



日野の未来の姿やこれからのアクションを考えるヒントになる情報をまとめました。日野を知ることで、あなたらしいタネが見つかるかも。

ヒノタネプロジェクト 活動報告



プロジェクトの全容や
今後の予定、ビジョン本体は
こちらから。

データで見る日野市



数字やキーワードで日野市を俯瞰。
まちの輪郭が見えてくるかも。

日野の100年年表



文化や産業、まちの開発など、
日野がたどってきた道筋を
年表にしました。

note 「東京の“ど真ん中”日野市」



未来に向かい、すでにアクションを
起こしている人をnoteにて
紹介しています。

